

高知県感染症発生動向調査（週報）

2015年 第27週 （6月29日～7月5日）

★お知らせ

○手足口病に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第26週の2.43から第27週は2.10とほぼ横ばいです。須崎、安芸で増加し、須崎では警報値を超えています。また、安芸では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。病原体検出情報では手足口病の原因となるCoxsackievirus A16が検出されています。

手足口病は合併症として、心筋症や髄膜炎を起こすことがあります。これから注意が必要な時期になりますので、食事前やトイレ後の手洗いなど、感染予防対策を心がけてください。

この病気は、4歳くらいまでの幼児を中心に夏季に流行が見られる疾患であり、2歳以下が半数を占めますが、学童でも流行的発生がみられることがあります。

学童以上の年齢層の大半はすでにこれらのウイルスの感染（不顕性感染も含む）を受けている場合が多いので、成人の発症はあまり見られません。

通常は3～5日の潜伏期をおいて、口の中、手のひら、足の裏や足背などに2～3mmの水疱性発疹ができ、時に肘、膝、臀部などにも出現します。

ごくまれに髄膜炎や脳炎などを生じることがありますので、高熱や嘔吐、頭痛などがある場合は注意してください。

また、倦怠感や口腔内の痛みなどから食事や水分を十分にとれず、脱水になることもありますので、こまめな水分補給を心がけてください。

回復後にも2～4週間の長期にわたり便からウイルスが検出されることがあるので、幼稚園、保育園、学校など集団生活ではタオル・コップ等を共用することは避けましょう。特に、外出後、食事の前、トイレの後に手洗いをしましょう。

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第26週の2.57から第27週では2.63とほぼ横ばいですが、中央西、須崎、幡多、中央東で増加し、高知市では注意報値を超えています。過去5年間の同時期と比較してかなり高い値が続いており、引き続き注意が必要です。

通常、患者との接触を介して伝播するため、ヒトとヒトとの接触の機会が増加するときに起こりやすく、家庭、学校などの集団での感染も多くなります。乳幼児では咽頭炎、年長児や成人特に妊婦では扁桃炎が現れ重症化することもあるため、うがい、手洗いなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第26週の4.47から第27週では3.13と減少していますが、安芸、幡多で増加しています。今後も手洗いの徹底等の感染予防をしてください。

○ヘルパンギーナに気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第26週の0.37から第27週では0.87と急増しています。中央西、須崎、高知市、中央東で増加し、中央西では注意報値を超えています。

突然の発熱と口腔粘膜の水疱性発疹を特徴とし、夏期に流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎です。いわゆる夏かぜの代表疾患で、その大多数はエンテロウイルス属、流行性のもは特にコクサッキーウイルスA2、3、4、5、6、10型などにより起こります。感染は、手足口病と同じ飛沫および経口感染です。

感染症予防の基本は、

★★★手洗いから★★★

調理時や食事前、トイレの後は石けんと流水でしっかり手を洗いましょう。

アタマジラミに注意して！

アタマジラミが多数報告されています。

アタマジラミは大きさが1～3ミリで、髪の毛の間に住み、人間の血を吸います。

衛生状態とは無関係に発生し小学生以下の子どもに多くみられます。こどもさん達が頭をとてをかゆがっていたら、そっと調べてあげて下さい。

※ご相談は最寄りの保健所へ

アタマジラミ対策パンフレット等

(東京都健康安全部 環境保健衛生課 指導係ホームページ)

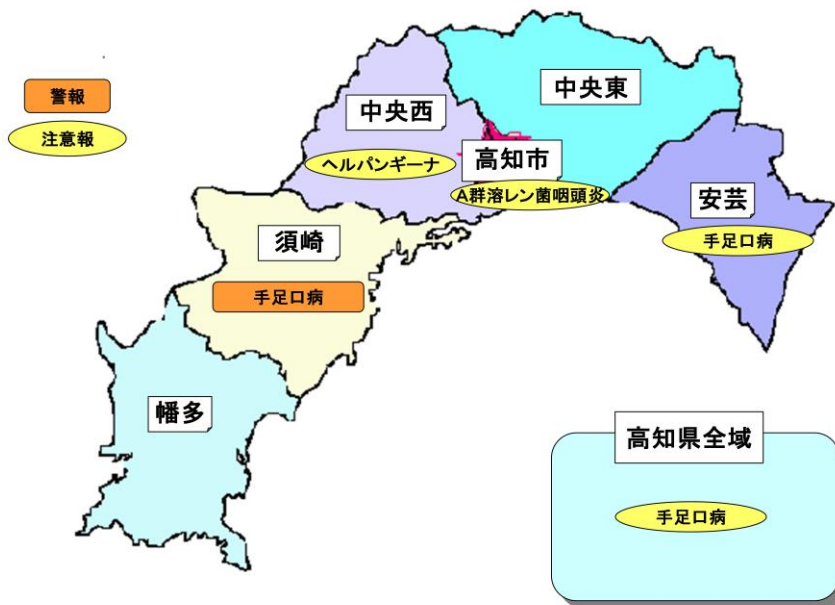
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kankyo/eisei/yomimono/nezukon/atamajirami/atamajirami.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減
 27週（6月29日～7月5日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎	↘	3.13	安芸、幡多で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	2.63	中央西、須崎、幡多、中央東で増加し、高知市では注意報値を超えています。
手足口病	→	2.10	須崎、安芸で増加し、須崎では警報値を超え、安芸では注意報値を超えています。高知県全域では注意報値を超えています。
ヘルパンギーナ	↑	0.87	中央西、須崎、高知市、中央東で増加し、中央西では注意報値を超えています。
突発性発疹	→	0.50	高知市で増加しています。

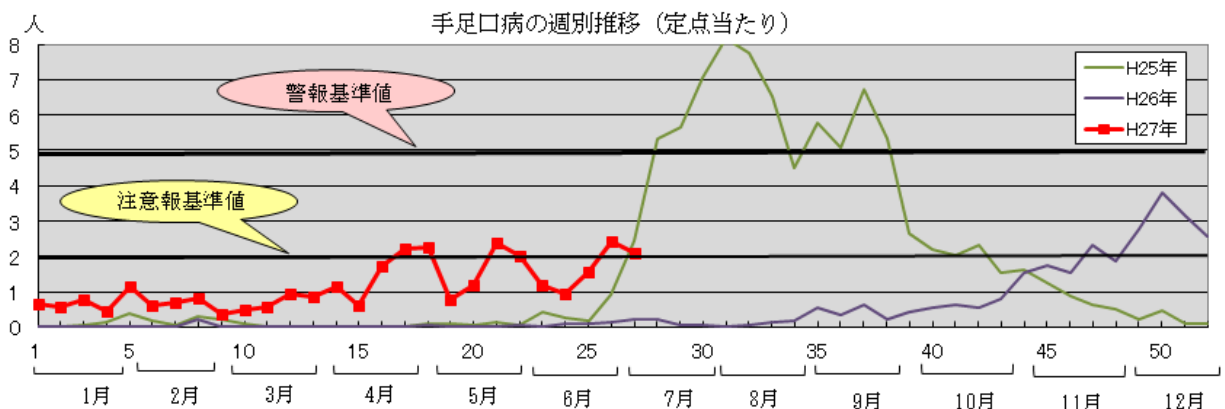
★地域別感染症発生状況



★気をつけて！

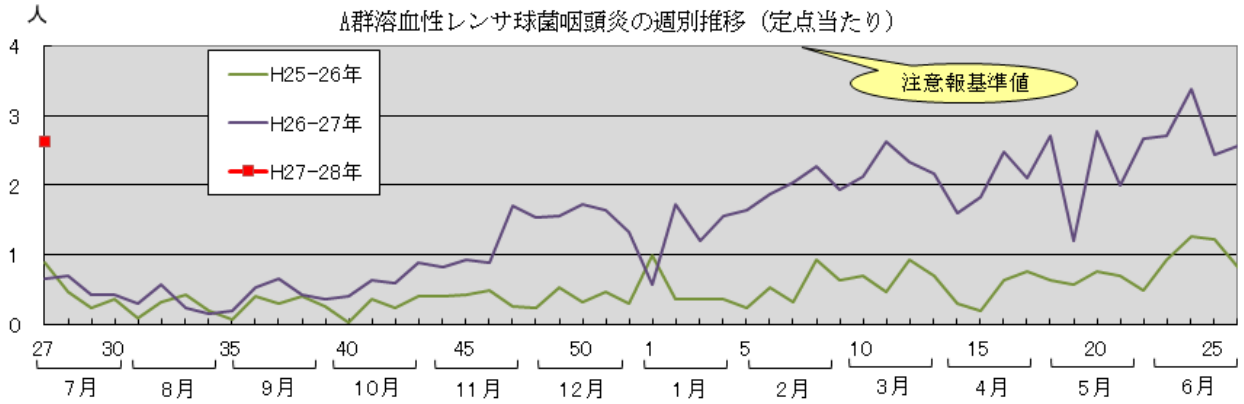
○手足口病：2.10（注意報値：2.00 警報値：5.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり2.10（前週2.43）と横ばいです。地域別にみると須崎16.00（前週：10.50）、安芸3.50（前週：2.00）、で増加し、須崎では警報値を超えています。安芸では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。



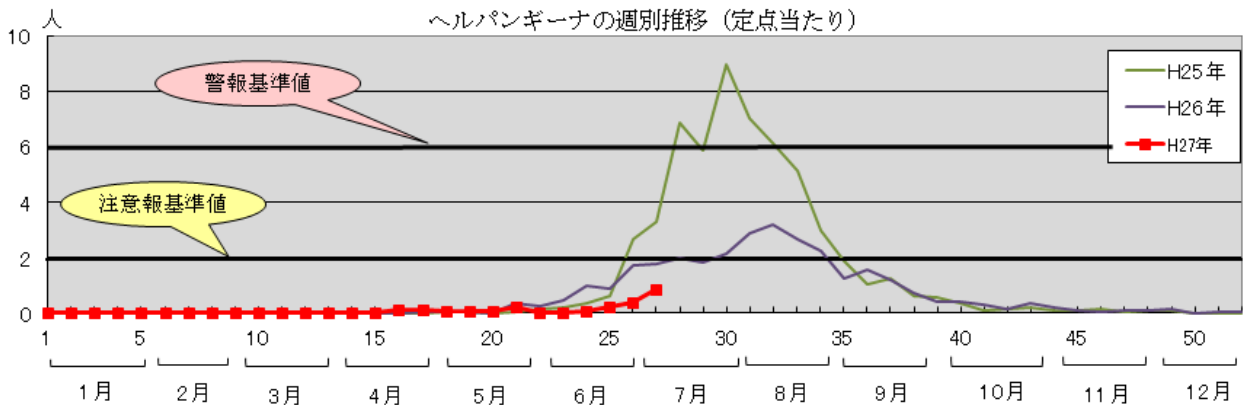
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：2.63（注意報値：4.00 警報値：8.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 2.63（前週 2.57）とほぼ横ばいです。地域別にみると 中央西 2.67（前週：1.67）、須崎 2.50（前週：1.00）、幡多 2.40（前週：2.20）、中央東 1.29（前週：1.00）で増加しています。高知市では注意報値を超えています。



○ヘルパンギーナ：0.87（注意報値：2.0 警報値：6.0）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 0.87（前週：0.37）と急増です。地域別にみると中央西 3.00（前週：0.67）、須崎 1.00（前週：0.00）、高知市 0.91（前週：0.45）、中央東 0.29（前週：0.14）で増加しています。中央西では注意報値を超えています。



★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
27	不明熱	7	男	須崎	Rhinovirus
27	不明発疹症	9	男	須崎	Rhinovirus
27	感染性胃腸炎	1	女	高知市	Sapovirus genogroup unknown

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
26	不明発疹症	1	女	須崎	Adenovirus 1
26	手足口病	3	女	高知市	Coxsackievirus A16
26	手足口病	5	女	須崎	Coxsackievirus A16
26	手足口病	1	女	須崎	Coxsackievirus A16
26	手足口病	3	女	須崎	Coxsackievirus A16
26	手足口病	2	女	須崎	Coxsackievirus A16
26	上気道炎	1	男	高知市	Coxsackievirus A9
26	不明発疹症	1	女	須崎	Echovirus 18
26	不明発疹症	0	女	須崎	Echovirus 18
26	感染性胃腸炎	7	男	高知市	Echovirus 25
26	不明発疹症	1	女	須崎	Parainfluenza virus 3
26	RSウイルス肺炎、不明発疹症	1	女	幡多	Respiratory syncytial virus
26	腸炎	7	男	須崎	Salmonella Thompson
26	手足口病	5	女	須崎	Adenovirus C
26	手足口病	2	女	須崎	Adenovirus C

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2 類	結核	1	77	70 歳代(女)	高知市
		1	78	90 歳代(男)	
		1	79	20 歳代(女)	須崎
		1	80	80 歳代(男)	幡多
4 類	レジオネラ症	1	1	60 歳代(男)	高知市
5 類	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2	70 歳代(女)	
	梅毒	1	3	20 歳代(男)	
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	8	80 歳代(男)	

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼの小児科クリニック	アデノウイルス感染症 1 例 (1 歳)
高知市	細木病院小児科	ノロ 1 例 (1 歳女)
		サルモネラ 1 例 (4 歳女)
		キャンピロ 2 例 (5 歳男、13 歳男)
	高知医療センター小児科	病原性大腸菌 2 例 (0 ヶ月男 2 人)
	福井小児科・内科・循環器科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (5 歳女)
		溶連菌感染症 16 例 ※流行続いている
	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス扁桃炎 3 例 (3~5 歳女)
		カンピロバクター腸炎 1 例 (16 歳女)
		カンピロバクター+病原性大腸菌 (0-8) 1 例 (13 歳男)
		サルモネラ 0-7 腸炎 1 例 (33 歳女)
ロタウイルス腸炎 1 例 (1 歳男)		
病原性大腸菌 0-25 腸炎 1 例 (8 歳男)		
マイコプラズマ肺炎 2 例 (8 歳男、13 歳男)		
中央西	日高クリニック	アデノウイルス扁桃炎 2 例 (1 歳女、2 歳男)
	石黒小児科	顔面単純ヘルペス 1 例 (7 歳女)
須崎	もりはた小児科	滲出性扁桃炎 (アデノウイルス) 5 例 (1 歳 3 人、2 歳 2 人)
		サルモネラ腸炎 (07) 1 例 (15 歳男) ※26 週検出
		カンピロバクター腸炎 1 例 (4 歳男) ※26 週検出
幡多	幡多けんみん病院小児科	hMPV2 例 (1 ヶ月女、3 歳女)
	さたけ小児科	ヘルペス歯肉口内炎 1 例 (2 歳女)
		アデノウイルス 2 例 (1 歳男、11 歳男)
		hMPV1 例 (1 歳女)
		インフルエンザ B 型 6 例

★全国情報

第25週 (6/15~6/21)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核378例

3類感染症：細菌性赤痢3例、腸管出血性大腸菌感染症93例、パラチフス2例

4類感染症：E型肝炎4例、A型肝炎4例、チクングニア熱1例、つつが虫病1例、デング熱3例、日本紅斑熱7例、マラリア2例、レジオネラ症36例

5類感染症：アメーバ赤痢13例、ウイルス性肝炎3例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症11例、急性脳炎5例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症7例、後天性免疫不全症候群19例、ジアルジア症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症2例、侵襲性肺炎球菌感染症21例、水痘（入院例に限る）1例、梅毒36例、破傷風2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん5例、麻しん2例

報告遅れ：パラチフス1例、E型肝炎2例、デング熱1例、日本紅斑熱2例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症15例、急性脳炎6例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、水痘（入院例に限る）1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

中東呼吸器症候群 (MERS) について：厚生労働省HP

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/mers.html>

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第27週 平成27年6月29日(月)～平成27年7月5日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第27週							計	前週	全国(26週)	高知県(27週末累計) H26/12/29～H27/7/5	全国(26週末累計) H26/12/29～H27/6/28
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ	インフルエンザ							6	6 (0.13)	20 (0.42)	534 (0.11)	15,325 (319.27)	1,146,776 (232.66)	
小児科	咽頭結核熱			8				1	9 (0.30)	7 (0.23)	2,340 (0.74)	93 (3.10)	35,573 (11.30)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		9	45	8	5		12	79 (2.63)	77 (2.57)	9,534 (3.03)	1,814 (60.47)	223,091 (70.89)	
	感染性胃腸炎	8	22	40	8	2		14	94 (3.13)	134 (4.47)	18,275 (5.80)	4,336 (144.53)	560,353 (178.06)	
	水痘		1	1		1		2	5 (0.17)	10 (0.33)	1,429 (0.45)	315 (10.50)	41,755 (13.27)	
	手足口病	7	5	11	2	32		6	63 (2.10)	73 (2.43)	14,379 (4.56)	970 (32.33)	83,548 (26.55)	
	伝染性紅斑		4	3					7 (0.23)	2 (0.07)	3,522 (1.12)	61 (2.03)	44,728 (14.21)	
	突発性発疹		4	8					3	15 (0.50)	16 (0.53)	2,132 (0.68)	360 (12.00)	41,746 (13.27)
	百日咳								()	()	73 (0.02)	9 (0.30)	1,127 (0.36)	
	ヘルパンギーナ		2	10	9	2		3	26 (0.87)	11 (0.37)	4,685 (1.49)	73 (2.43)	17,044 (5.42)	
	流行性耳下腺炎	1		4				1	6 (0.20)	6 (0.20)	1,778 (0.56)	473 (15.77)	28,802 (9.15)	
RSウイルス感染症		1	2					3 (0.10)	2 (0.07)	262 (0.08)	413 (13.77)	29,483 (9.37)		
眼科	急性出血性結膜炎								()	()	5 (0.01)	()	237 (0.35)	
	流行性角結膜炎			1					1 (0.33)	()	528 (0.77)	7 (2.33)	8,824 (12.86)	
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	3 (0.01)	5 (0.63)	207 (0.44)	
	無菌性髄膜炎								()	()	15 (0.03)	8 (1.00)	385 (0.81)	
	マイコプラズマ肺炎			5					5 (0.63)	4 (0.50)	121 (0.26)	113 (14.13)	2,886 (6.08)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								()	3 (0.38)	10 (0.02)	27 (3.38)	172 (0.36)	
	感染性胃腸炎								()	()	37 (0.08)	67 (8.38)	3,859 (8.12)	
計 (小児科定点当たり人数)	16 (8.00)	48 (6.85)	138 (12.00)	27 (9.01)	42 (21.00)	48 (9.15)	319 (10.36)			59,662	24,469 (616.50)	2,270,596		
前週 (小児科定点当たり人数)	15 (7.50)	62 (8.85)	150 (12.98)	44 (14.66)	31 (15.50)	63 (11.10)		365 (11.69)						

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第27週							計	前週	全国(26週)	高知県(27週末累計) H26/12/29～H27/7/5	全国(26週末累計) H26/12/29～H27/6/28
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ	インフルエンザ							0.75	0.13	0.42	0.11	319.27	232.66	
小児科	咽頭結核熱			0.73				0.20	0.30	0.23	0.74	3.10	11.30	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.29	4.09	2.67	2.50	2.40		2.63	2.57	3.03	60.47	70.89	
	感染性胃腸炎	4.00	3.14	3.64	2.67	1.00	2.80		3.13	4.47	5.80	144.53	178.06	
	水痘		0.14	0.09		0.50	0.40		0.17	0.33	0.45	10.50	13.27	
	手足口病	3.50	0.71	1.00	0.67	16.00	1.20		2.10	2.43	4.56	32.33	26.55	
	伝染性紅斑		0.57	0.27					0.23	0.07	1.12	2.03	14.21	
	突発性発疹		0.57	0.73					0.60	0.50	0.68	12.00	13.27	
	百日咳										0.02	0.30	0.36	
	ヘルパンギーナ		0.29	0.91	3.00	1.00	0.60		0.87	0.37	1.49	2.43	5.42	
	流行性耳下腺炎	0.50		0.36			0.20		0.20	0.20	0.56	15.77	9.15	
RSウイルス感染症		0.14	0.18					0.10	0.07	0.08	13.77	9.37		
眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.35	
	流行性角結膜炎			1.00					0.33		0.77	2.33	12.86	
基幹	細菌性髄膜炎										0.01	0.63	0.44	
	無菌性髄膜炎										0.03	1.00	0.81	
	マイコプラズマ肺炎			1.00					0.63	0.50	0.26	14.13	6.08	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0.38	0.02	3.38	0.36	
	感染性胃腸炎										0.08	8.38	8.12	
計 (小児科定点当たり人数)	8.00	6.85	12.00	9.01	21.00	9.15	10.36				616.50			
前週 (小児科定点当たり人数)	7.50	8.85	12.98	14.66	15.50	11.10		11.69						

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）

TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869